

天の御国の不思議

(マタイの福音書13・3・9)

一、種を蒔く人のたとえ

イエスが話されたのは、種まきのたとえでした。イエスは当時のユダヤ人の農夫がやっていた種まきを思いつつ、話されました。当然、聞いている人々には、よく理解できませんでした。

農夫が種蒔きをしました。種は耕された土地に落ちるとは限りません。ある種は道端に落ちて、鳥が来て食べてしまいました。ほかの種は石だらけで土の少ないところに落ちました。すると、すぐに芽を出しましたが、日が昇ると暑くなり、枯れてしまいました。ほかの種は茨が生えている所に落ち、芽が出たものの茨の方が速く生長し、生長が止まってしまいました。そして、ほかの種は耕された土地に落ち、生長して実を結びました。ここまでは、当時の子供たちでもよく分かりました。問題は、イエスが何を語ろうとされたかです。

二、「種」はみことば

イエスはおっしゃいました。11節です。(イエスは答えて言われた。「あなたがたには、天の御国の奥義を知ることが許されているが、彼らには許されていません。）」と。(あなたがた)とは、弟子た

ちのことです。(彼ら)とは、この場面においては、イエスの話を聞きに集まった大勢の群衆です。弟子たちは、たとえの意味を知ることが許されている。

なので、自分たちの力では分からない。そこで、イエスに意味を語っていたかどうかとしました。イエスは語られませんでした。19節です。(御国のことばを聞いても悟らないと、悪い者が来て、その人の心に蒔かれたものを奪って行きます。道ばたに蒔かれるとは、このような人のこととです。))と。主イエスが語られたたとえの「種」は、(御国のことば)を指していました。では、(御国のことば)とは何なのでしょう。実は、(御国のことば)の(ことば)は単数形になっています。また、20節の(また岩地に蒔かれるとは、みことばを聞くと、すぐに喜んで受け入れる人のこととす)の(みことば)も、単数形です。(御国のことば)、(みことば)は、「イエス・キリストを信じるなら救われる」という、キリストの福音、すなわち善き知らせを指しています。

では、弟子たちが(御国のことば)、すなわち(みことば)を悟ったのは、いつだったのでしょうか。主イエスが私たちの罪のために十字架で死なれ、三日目によりみがえられ、その五日後に聖霊が降ったときでした。ということでは、イエスは弟子たちにたとえの意味を解き明かしたものの、その時点では、

弟子たちは何のことかまったく分からなかったということになります。こういうわけでイエスが、ご自分がエルサレムで苦しみを受け、殺され、復活させられると語られると、弟子の筆頭格のペテロは、「主よ。神の御恵みがありますように。そんなことが、あなたに起こるはずはありません」と語り、イエスから叱られました。

三、実を結ぶために

主イエスが語られたたとえに戻りますが、主イエスはみことば、すなわちキリストの善き知らせが蒔かれた四つの土壌について語られました。道ばた、石だらけで土の少ないところ、いばらの中、そして良い地です。みことばの種が蒔かれても、ある人は受け入れられません。4節の(蒔いているとき、道ばたに落ちた種があった。すると鳥が来て食べてしまった)という姿です。また、ある人はすぐに受け入れるものの、迫害が来ると信仰を捨ててしまいます。5節、6節の(また、別の種が土の薄い岩地に落ちた。土が深くなかったため、すぐに芽を出した。しかし、日が上ると、焼けて、根がないために枯れてしまった)という姿です。別の人は、みことばを受け入れるものの、世の思い煩いや富の誘惑によって、信仰が弱まってしまいます。7節の(また、別の種はいばらの中に落ちたが、いばらが伸びて、ふさいでしまっ

た)という姿です。実を結ぶための条件はただ一つ、素直な心でみことばを受け入れ、みことばに聴き続け、みことばに養われることです。

四、天の御国の不思議

天の御国とは、何のことでしょうか。天の御国は、神が支配される目に見えない国です。人は、生まれると多くの困難に遭遇します。特に、人よりも賢くなりたい、周りの人から尊敬されたいという欲を抱きますと、困難の度合いが倍増します。なぜでしょうか。その理由は、神から離れているからです。そういう、神から離れている状態を「罪」と言います。私たちが「罪」の問題を抱えていますと、どんなに暮らし向きが良くなったとしても、平安はありません。喜びはありません。神から離れているからです。ですが「罪」の問題が解決し、「罪」から解放されますと、神がすべてのものを支配しておられる、と知ります。こういう状態が、みことばが良い地に蒔かれた姿です。どうしたらそうなるのでしょうか。簡単です。イエス・キリストを信じ、信じたことを言い表す洗礼を受け、教会に連なることです。とても単純ですが、それ以上でもなければ、それ以下でもありません。

皆さま。神さまが用意された幸いを得てください。